

置戸町社会福祉協議会通所介護事業所運営規程

(平成25年 3月26日制定)

改正 平成28年3月23日

改正 平成28年5月24日

改正 平成28年12月20日

改正 平成29年3月24日

改正 平成30年6月14日

(事業の目的)

第1条 社会福祉法人置戸町社会福祉協議会が開設する置戸町社会福祉協議会通所介護事業所（以下「事業所」という。）が行う指定地域密着型通所介護及び介護予防・日常生活支援総合事業第一号通所事業（以下「指定通所介護等」という。）の事業（以下「事業」という。）の適正な運営を確保するために人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の従業者（以下「通所介護従業者」という。）が要介護状態にある高齢者又は事業対象者（以下「要介護者等」という。）に対し、適正な指定通所介護等を提供することを目的とする。

(運営の方針)

第2条 通所介護従業者は、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことのできるよう、必要な日常生活の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図る。

2 事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

(事業所の名称等)

第3条 事業を行う事業所の名称及び所在地は、次のとおりとする。

(1) 名 称 置戸町社会福祉協議会通所介護事業所

(2) 所在地 置戸町字置戸246番地の3（置戸町地域福祉センター内）

(職員の職種、員数、及び職務内容)

第4条 事業所に勤務する職種、員数及び職務内容は、次のとおりとする。

(1) 管理者 1名

管理者は、事業所の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行う。

(2) 生活相談員 1名

利用者の心身の状況、その置かれている環境等の的確な把握に努め、利用者又はその家族に対しその相談に適切に応じるとともに、必要な助言その他支援を行う。

(3) 看護師 1名

利用者の健康状態の把握に努め、来所時にはバイタルチェックを行い記録するとともに、健康保持のための適切な措置に努める。

(4) 機能訓練指導員 1名

利用者の心身の状況等を踏まえ、必要に応じて日常生活を送るうえで必要な生活機能の改善又は維持のための機能訓練を行う。

(5) 介護職員 2名以上

利用者の心身の状況に応じ、利用者の自立の支援と日常生活の充実に資するよう適切な技術をもって行う。

(営業日及び営業時間)

第5条 事業所の営業日及び営業時間は、次のとおりとする。

(1) 営業日 月曜日から金曜日までとする。ただし、祝祭日、12月30日から1月4日までを除く。

(2) 営業時間 午前10時00分から午後4時00分までとする。

(指定通所介護等の利用定員)

第6条 事業所の利用定員は18名とし、これを超えることができない。

(事業の内容及び利用料その他の費用の額)

第7条 指定通所介護等の内容は次のとおりとし、指定通所介護等を提供した場合の利用料の額は、厚生労働大臣又は置戸町長が定める基準によるものとし、当該指定通所介護等が法定代理受領サービスであるときは、介護保険被保険者証及び介護保険負担割合証による自己負担割合に応じた額とする。

(1) 生活相談

(2) 身体介護

(3) 入 浴

(4) 健康チェック

(5) 機能訓練

(6) アクティビティサービス

(7) 給食サービス

(8) 送迎サービス

2 前項の支払いを受ける額のほか、次の各号に掲げる費用を徴収する。

(1) 通常の事業の実施地域を越えて行う送迎については、通常の実施地域を越えた地点より目的地までの距離に応じ1km40円とする。

(2) 食費 1回あたり400円

(3) おむつ代 実費

(4) 日用品費 実費

3 前項の費用の支払いを受ける場合には、利用者又はその家族に対して事前に

文書で説明をした上で、支払いに同意する旨の文書に署名（記名押印）を受けることとする。

（サービス利用に当たっての留意事項）

第8条 利用者は、サービス提供を受ける際には医師の診断や日常生活上の留意事項、利用当日の健康状態に従業者と確認し、心身の状況に応じた適切なサービスを受けることができるよう留意するものとする。

（通常の事業の実施地域）

第9条 通常の事業の実施地域は、置戸町の区域とする。

（緊急時等における対応方法）

第10条 通所介護従事者は、指定通所介護等の提供を行っているときに利用者の症状に急変、その他緊急事態が生じたときは、速やかに主治医並びに家族への連絡を行う等の必要な措置を講ずるとともに、管理者に報告しなければならない。

（非常災害対策）

第11条 事業所は、置戸町地域福祉センター消防計画により非常災害に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行う。

（運営推進会議）

第12条 事業所が行う指定通所介護等を地域に開かれたサービスとし、サービスの質の確保を図ることを目的として運営推進会議を設置する。

2 運営推進会議は、利用者、利用者の家族、地域住民の代表者、町職員又は、地域包括支援センター職員、指定通所介護等について知見を有する者等により構成し、おおむね6か月に1回以上開催するものとする。

3 運営推進会議には、事業所のサービス提供内容の報告、評価及び必要な要望、助言等を聴く機会を設けるものとし、その報告、評価、要望、助言等についての記録を作成、保存するとともに、当該記録を公表するものとする。

（その他運営についての重要事項）

第13条 事業所は通所介護従業者の資質向上を図るための研修の機会を次のとおり設けるものとし、また、業務体制を整備する。

（1）採用時研修 採用後1か月以内

（2）継続研修 年1日以上

2 通所介護従業者は、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持する。

3 通所介護従業者であった者に、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持するため、従業者でなくなった後においてもこれらの秘密を保持するべき旨を、従業者との雇用契約の内容とする。

- 4 この規程に定める事項の外、運営に関する重要事項は管理者が定めるものとする。

附 則

この規程は、平成25年4月 1日から施行する。

附 則（平成28年3月23日）

この規程は、平成28年3月28日から施行する。

附 則（平成28年5月24日）

この規程は、平成28年6月 1日から施行する。

附 則（平成28年12月20日）

この規程は、公布の日から施行する。

附 則（平成29年3月24日）

この規程は、平成29年4月 1日から施行する。

附 則（平成30年6月14日）

この規程は、公布の日から施行し、平成30年4月1日から適用する。